

令和7年度

飯塚東小  
学校通信

No.71

Hp : <https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/>



# なかよく ともに

SPIRIT OF HIGASHI!

令和7年8月26日  
飯塚市立飯塚東小学校  
校長 松尾 史朗



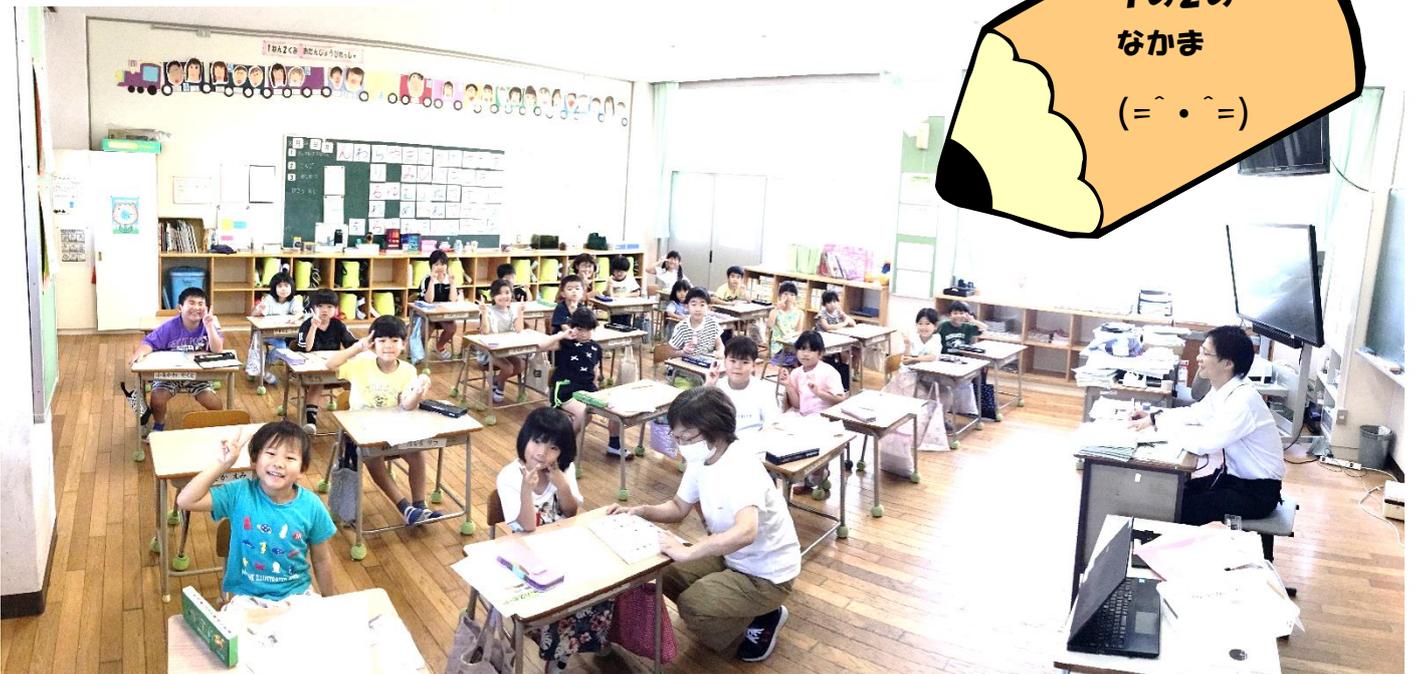
ひとにやさしく かんばりすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子! 413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。( )】



8月25日(月)と26日(火)は学習登校日でした。

何よりおともだちと再会できたことがうれしかったです。



チームとかおともだちとかなかまとかのよさってピンキのときにきづくものだよ





なかまっていいねってまわりのひとからつぶやきがきこえてきますよ





なかまって素晴らしいってあとでいつかきっと思うよ



5の1の  
なかま



5の2の  
なかま



5の3の  
なかま

「なかまだったのか」っていつかわかる日がきます





ひまわりのはなことばは、「じょうねつ」とか「あこがれ」とか「げんき」とかいろいろあるけど、わたしは、「あなたはすばらしい」がいちばんすきかな。

「みんなちきゅうというほしにいきているなかま」としてすばらしい。

2がっきもなかまとたのしくすてきなおもいでをつくりましょね。(-)

(-)おめでとうございます。



## 令和7年度2年生対象「私と先生」児童絵画コンクールにおける

### 入選者をご紹介します。主催：(公財)日本教育公務員弘済会

上記の2年生対象の児童絵画コンクールにおきまして本校から5名の皆さんが入選賞の受賞となり、9月には賞状と記念品が贈呈されることと伺っています。8月18日に本件担当の(公財)日本教育公務員弘済会福岡支部の本(もと)様からは、次のような温かいメッセージをいただきました。『おかげさまで、福岡県内の2年生の皆さんだけでなんと13,000点にもものぼる出品がありました。審査は無事7月下旬に終了いたしました。なお、賞状と記念品は郵送ではなく直接、教弘事業担当者(LC)が2学期に持参いたします。このたびは当支部主催の児童絵画展に多数のすてきな作品をご応募いただき有難うございました。入選されなかった皆さんも個性的な作品ばかりでしたのでよろしくお伝え願いますよう申し上げます。』とおっしゃっていました。

13,000人の子どもの直向きな心を理解され、ご指導され、送っていただいた先生方の心までも大切にされている方だと思いましたが、本(もと)様・・・各学校への心温まるメッセージをありがとうございます。細川浩司支部長様にもよろしくお伝えくださいませ。(作品が戻ってまいりましたら学校だよりでご紹介させていただきたいと思っております。☺)

#### 貴校の児童絵画展入賞者及び入選者一覧

賞	市町村	学校名	児童名	(敬称略)
				備考
入選	飯塚市立	飯塚東小学校	石川 明依	
入選	飯塚市立	飯塚東小学校	江嶋 集輝	
入選	飯塚市立	飯塚東小学校	上野 善太郎	
入選	飯塚市立	飯塚東小学校	江本 朱里	
入選	飯塚市立	飯塚東小学校	津野 一心	

おめでとうございます

#### 忘れられない思い出には「魔法の言葉No3を・・・」

先生から褒められたこと・・・仲間からありがとうといわれたこと・・・表彰されたこと・・・活躍した事・・・うれしかったことは忘れられない思い出となります。また、その逆で、辛かったりほろ苦かったりした思い出も忘れられません。まあだからこそ今の自分があるのです。一方、心のクリニックの医師：樺沢紫苑先生も同じような体験をお持ちで、大人のみなさんでも子どもさんでも人間です。うれしかったり、褒められたりしたことは「励み」にして前進し、辛いことや哀しいことがあった場合は想い悩まず頭をよぎった時は勇気を出して「許す！」と唱えて前へ進んでいます！心が軽くなることは間違いなしです！とのべられていました。さらに、賢い？方ほどナイーブで過去の事を想い悩まれる方が多い傾向があるそうで、『言った相手は今頃忘れてのほほんと生活しているだろうからこそ、あなた自らが魔法の言葉の一つ「許す(ゆるす!)」を唱え、吹っ切って明るい未来へ進んでください。さあ**勇気**をもってぜひお唱えください。唱える場所は？一人になったエチケッルーム(パウダールーム)つまり、トイレや電気を消した暗いお風呂の中やお部屋の中つぶやいてもいいから頭によぎるたびに唱えてください。辛い想いも脳裏から自然と薄まりいつか必ず消えていきます。』とまとめられました。 P.S. ....「ゆるす(許す)！」



## 「令和7年度飯塚市少年の船」事業での本校児童の皆さんと先生の活躍

明日の飯塚市を担う青少年と熟年者（シニア）が一堂に集い、研修活動やレクリエーション等の団体生活を通して人々とふれあうことで、仲間づくりを学び社会性を培う受益者負担の青少年育成事業が8月上旬に行われました。本研修を通して、心身ともに健やかな地域リーダーとして活躍する青少年の育成を目的としています。また今年も沖縄の歴史風土や戦争の悲しさを飯塚市の仲間と学ぶことにより、平和の尊さを深く認識されたようです。

本校から平和親善アンバサダー（大使）として参加された方々のお名前は、6年生：原田理子さん、福澤 梓姫さん、鳥越 柚希さん、中原 杏奈さん、そして、板野 慶信先生の5名の皆さんです。誠にお疲れ様でございました。



『※写真は、飯塚市のHPからイメージ画像として引用の許可を教育委員会生涯学習課様からいただいております。今年度のもものではございません』

## 8月25日（月）「キュピナ活用実践セミナー」における全国オンライン会議における事例紹介者として飯塚東小学力向上コーディネーターの平井文子先生とICT（インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー）教育主担当でリーダーの服部良子先生がご登壇されました。

47都道府県にもよる「キュピナ活用実践セミナー」の全国オンライン会議において総計150の学校から質問の嵐でした。事例紹介者として飯塚東小学力向上コーディネーターの平井文子先生とICT（インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー）教育主担当でリーダーの服部良子先生がご登壇され、丁寧な対応で全国の子どものキャリア発達につなげようと本校の子どもの頑張りと共に活用のノウハウについてお話をされました。感じましたのは、どこの学校の先生方も子ども達が生き生きと個別最適な学びのアイテムであるタブレットPCのAIDリルを活用できるように必死なのだと感じました。会議には黒屋教頭先生や、(株)福岡ソフトウェアセンターの木村先生も立ち会ってくださいましたことに感謝申し上げます。



## 「令和7年度飯塚市教育フォーラム」で全教職員・保護者が参加して心をつにしました

昨日8月26日（火）は飯塚市教育委員会主催で、子ども達のより良い未来のために、笑顔あふれる学校を目指して飯塚市の公立小中学校の先生方そして希望された保護者の方々がコスモスコン大ホールに集まり、映画監督の山崎エマ先生の「小学校」～それは小さな社会～という映画と、講演を拝聴し日本式の教育システムが世界で注目され、本校の研究ジャンルでもある日本の特別活動「tokkatu」にスポットが当たっている状況を再確認できる機会となりました。おかげさまで市内の先生方に大変自信と勇気を与えていただいた研修会でした。こういった研修会では、先輩である飯塚東職員であられた宮本義信先生がご発言されていたのに影響され、東小職員だった私や伊東計太郎先生や臼井信一先生が勇気を出して質問してきました。昨年は、本校にいらっしゃった齊藤雄慈先生が発言されたり、本年度は、本校にいらっしゃった西園雅朋先生や、本校の安部航太先生がご発言されたりと、東小OB・OGは子ども達に「勇気をもって」が正々堂々と言える学校だとなつくつく思いました。仕事ですから辛いことも多いとは思いますが、飯塚市内の学校をはじめ、国内の小・中学校は、協力してふれずに子ども達が輝く教育とともに仲よく連携して力を注いでまいりましょう。国内の先生方どうぞよろしくお願いたします。

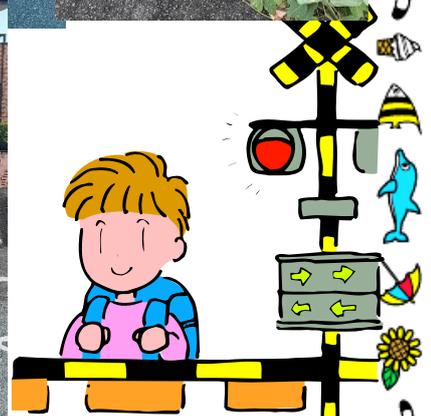


2学期もどうぞよろしくお願いいたします。  
小学生も中学生も安全に気を付  
けます( ) ありがとうございます

タイガーマスクの皆様や  
ボランティアの皆様もどうかご安全に



タイガーマスク1号  
Y会長さんの草刈り



～少しくらい嫌なことがあっても 今日を笑って終わってくれたなら～ by back number ささえるひとのうた♪

